

7月31日 五城目建設技能組合の皆さんが町をきれいに

7月31日、五城目建設技能組合の皆さんが町内の環境美化活動を行いました。

当日は、同組合の14人が参加し、草刈機や建設機械を用いながら、イオンスーパーセンター五城目店前から特別養護老人ホーム広青苑前までの町道沿いの歩道の草刈りや路側帯の泥よけなどを行いました。

同組合代表の藤井好春さん（71歳・野田）は、「町の玄関口となる場所の景観を良くしようと、今回の活動を行いました。今後も、町のどこかでこのような活動を実施したいです」と、お話ししていました。



五城目建設技能組合の皆さんが、奉仕活動として、町道沿いの歩道の草刈りや路側帯の泥よけなどを行いました。

8月1日 地域図書室「わーくる」来室者1万人を突破

昨年4月にオープンした地域図書室「わーくる」の来室者が、8月1日に1万人を突破しました。

1万人目の来室者となった原田□□さん（五城目一中3年・富田）、原田□□さん（五城目小4年・富田）姉妹には、武田副町長から認定書が、畑澤教育長から記念品が贈られました。

原田さん姉妹は「学校が夏休み期間中で、わーくるはほぼ毎日利用しています。今日も2人で勉強をしにきたら1万人目の来室者となって驚きました。今後もたくさん利用したいです」と、お話ししていました。



地域図書室「わーくる」の1万人目の来室者となった原田さん姉妹に、武田副町長と畑澤教育長から記念品・認定書が手渡されました。

8月24日 英霊に平和を誓う「戦没者追悼式」

8月24日、五城館で「町戦没者追悼式・平和祈念のつどい」を行いました。

戦後77年を迎えた今年は、町内から25人が参列。黙とうの後、537柱の英霊に献花をささげ、戦没者の冥福を祈りました。

式の最後には、町遺族連合会青年部の菊地政明さん（56歳・東磯ノ目）が「戦争の記憶が風化し、国民が戦争の悲惨さ、平和の尊さを忘れつつある中、令和という新しい時代を生きる私たち青年部は、二度と戦争をしてはならないという声を広く世界に向け発信していきたい」と、平和へのメッセージを述べました。



参列者を代表し、菊地政明さんが、平和へのメッセージを述べました。

8月26日 みんなで長寿を祝う「敬老福祉式」

8月26日、町役場正庁で「敬老福祉式」を開催しました。

式では、本年度中に70歳（古稀）、77歳（喜寿）、80歳（傘寿）、88歳（米寿）、90歳（卒寿）を迎えらえる方々に寿状と記念品を贈り、長寿を祝いました。

引き続き、老人クラブ連合会表彰が行われ、老人クラブ活動に功績のあった方々に表彰状が授与されました。受章者は以下のとおりです（敬称略）。

- 老人福祉功績  
清水 清孝（今 町）、小武海妙子（新畑町）  
小玉 哲男（新里町）、佐藤 誠（矢場崎）



出席した代表の方々に渡邊町長が寿状を手渡し、長寿を祝いました。写真◎は卒寿の畑澤達雄さん（湯ノ又2区）。



1 森山頂上を目指して登山 2 築約140年のかやぶき古民家で昔の生活を体験（シェアビレッジ町村） 3 ドローンの操縦を体験（地域活性化支援センター） 4 馬場目川で水生生物探し 5 座禅を組んで精神統一（高性寺） 6 木材を加工しながらカッティングボードづくり（WOOT家具） 7 遺跡などの出土品を見ながら当時の様子を学習（文化の館） 8 消防服を着ながら放水などを体験（五城目消防署）

五城目小・五城目一中が夏休み期間中の7月25日から8月19日にかけて、「夏休み子ども体験塾」を行いました。

夏休み子ども体験塾は、子どもたちが地域の「ひと・もの・こと」に関わりながら地域を知り、様々なことを学んでもらおうと、町教育委員会が主体となって昨年度から実施しています。

子どもたちは、それぞれの分野での専門的な知識を持つもつと森山をもりあげ隊、NPOはちろうプロジェクト、株式会社スリーアイバードの皆さんや、高性寺の八木下真全さん、WOOT家具の倍賞迪人さん、シェアビレッジ町村の半田理人さんなどに教わりながら、意欲的に体験活動に取り組みました。

地域は  
学びの宝庫  
夏休み子ども体験塾  
(7/25~8/19)